

試験体サイズを上回るシャッター等における遮煙性能評価方法について

試験体サイズを上回るシャッター等において、遮煙試験装置に納まらない寸法の遮煙性能を確認する方法として、(一社)日本シャッター・ドア協会の技術標準に基づいた検証方法により申請仕様を拡大できることを了承した。その適用範囲と検証方法について以下に示す。

【適用範囲】

- ・構造
 - ：シートスクリーンシャッター(クロスシャッター)
 - ：鋼製シャッター
 - ：その他ドア、サッシ等

【検証方法】

- ・試験で得られた圧力差 19.6Pa 時の単位面積あたりの漏気量[Q19.6]から、面積拡大時の漏気量[Q'19.6]を算定し、 $0.2\text{m}^3/(\text{min}/\text{m}^2)$ 以下であることを確認する。
なお、申請可能な上限寸法は試験体面積の5倍までとする。

具体的な検証方法については(一社)日本シャッター・ドア協会から発行されている「耐火クロス製防火／防煙スクリーン技術標準」に従う。

以 上